

問五へニくくへホへに入れるものを、次の中から選び符号で記せ。

- 1 ときとしては
- 2 逆に言えば
- 3 果たして

問六《X》に入れる最も適切なものはどれか、次の中から選び符号で記せ。

- 1 テクストの本文
- 2 解釈の枠組み
- 3 時間と空間

問七 次の一文はどこに入るか。文中にあるA、B、Cから選び、符号で記せ。

形式的異本は望ましくないものとして否定されているが、現代においても内質的異本まで否定されているわけではない。

問八《Y》に入れる最も適切なものを、次の中から選び符号で記せ。

- イ 古典文学
- ロ 中世文学
- ハ 近代文学

Ⅱ 次の1く5の作家の書いた作品を、後群のaくeの中から選び符号で記せ。(解答はすべて解答用紙に記入すること)

- 1 芥川龍之介
- 2 石川啄木
- 3 川端康成
- 4 与謝野晶子
- 5 遠藤周作
- a 乱れ髪
- b 雪国
- c 一握の砂
- d 沈黙
- e 羅生門

Ⅲ 次の文章を読み、傍線①く⑤のカタカナを漢字に直し、またAくDに入るものを、後群アくシ中から選び、符号で記せ。(解答はすべて解答用紙に記入すること)

コロナの猛威で忘れかけていたが、①チヨッキンの冬は常ならぬ暖冬だった。相前後してアフリカでは多雨でバツタが大量発生し、豪州では森林火災が広がった。これらを端的に説明できる気象用語がある▼「インド洋ダイポールモード現象」がそれである気象学が専門の海洋研究開発機構の研究者、土井威志さん(38)は「ひと言でいえばインド洋のへAへ現象です」と語る▼ダイポールとは正と負の「双極子」を指す。インド洋の東西で大きな海水温差が生じたとき、異常気象を引き起こす。昨年は過去最大級の水温差が生じ、しかもそれが越年した。インド洋西側の国々は水害に見舞われ、東側はカラカラ天気^{ちやうよくしほ}に苦しんだ。「B」を北へ押し上げて、日本に記録的な暖冬をもたらした▼「気象はつきつめれば空と海の助け合いです」と土井さん。ダイポール現象が起きるのは数年に一度とされる。インド洋の水温を②ハアクし、予測の精度を高めるためのC「様々な試みをくり返し、失敗しながら目的地に近づいてゆくこと」が続く。ちなみに今夏もまた、ダイポール現象の影響で日本は雨の多い猛暑になるという▼はるかアフリカのバツタと日本の暖冬が③ドウコンだったとは驚きである。異変を何ヶ月も前に④サッチできれば、世界中でD「人よりまえに行うこと。敵より前に攻撃し、有利な位置を占めること」を打ちやすくなる。たとえば南アフリカでは、マラリアの発症時期を予測し、殺虫剤を効果的に⑤サンブできるそうだが▼今年も水害が心配な季節がめぐってきた。コロナ禍で「自国第一主義」の無力さを知ったいま、異常気象への備えは地球規模ですすめたいものである。

(「天声人語」令和二 六・一八)

注1 大きさが等しく符号が反対の単極が、ある距離を隔てて配置された電荷または磁極。

問一へAへへに入る最も適切なものを、次の中から選び符号で記せ。

- ア エルニーニョ現象
- イ ラニーニャ現象
- ウ ソルヒーユ現象

問二「B」に入る最も適切なものを、次の中から選び符号で記せ。

- エ 貿易風
- オ 偏西風
- カ 馬耳東風

問三 CとDカッコの意味内容と一致するものを、次の中から選び、符号で記せ。

- キ 紆余曲折
- ク 驚天動地
- ケ 試行錯誤
- コ 前面
- カ 標的
- シ 先手

問四 第一次世界大戦中に、ヨーロッパから世界中に流行した伝染力の強い感冒の名称を書け。

配点

Ⅰ

問八	問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一
Y		X	ニ	4	(誤) ↓ ↓ ↓ (正)	1	イ
			ホ	5		2	ロ
				6		3	ハ

Ⅱ

1
2
3
4
5

Ⅲ

問四	問三	問二	問一	① ② ③ ④ ⑤
	C	B	A	
	D			

番号
名前

配点

問八	問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一
Y ハ	C	X 3	ニ 2	4 イ	(誤) 嫌 う ↓ (正) 好 む	1 d	イ 2
4点	4点	4点	ホ 1	5 エ	3点×3 9点	2 b	ロ 3
			3点×2 6点	6 ウ	4点	3 c	ハ 1
				3点×3 9点		3点×3 9点	3点×3 9点

1 e
2 c
3 b
4 a
5 d

3点×5
15点

問四	問三	問二	問一	① 直近
スペイン風邪 かぜ、カゼ	C ケ	B オ	A ア	4点 4点
5点	D シ	4点	4点	② 把握
	4点×2 8点			③ 同根
				④ 察知
				⑤ 散布

3点×5
15点